

株価指数連動型投資信託受益証券 (ETF) 中間決算短信

< 第 2 期 (平成 15 年 7 月 8 日決算) 平成 15 年 1 月 8 日現在 >

フ ァ ン ド 名 : 上場インデックスファンド 2 2 5

連動対象株価指数 : 日経平均株価

上 場 取 引 所 : 東京証券取引所

コ ー ド 番 号 : 1 3 3 0

売 買 単 位 : 1 0 口

投資信託委託業者名 : 日興アセットマネジメント株式会社

本 社 所 在 地 : 東京都千代田区有楽町一丁目 1 番 3 号

問 合 せ 先 : ファンド管理部 副部長 瀧 聡 TEL (0 3) 5 1 5 7 - 6 1 9 4

1. ファンドの運用状況 (平成 15 年 1 月 8 日現在)

(1) 投資状況

	平成 14 年 1 月 8 日現在		平成 15 年 1 月 8 日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%
株式	73,179	99.6	98,816	99.7
現金・預金・その他の資産 (負債控除後)	246	0.4	266	0.3
合計 (純資産)	73,425	100.0	99,082	100.0

(2) 設定・交換実績

	平成 14 年 1 月 8 日現在	平成 15 年 1 月 8 日現在
	口 数	口 数
	千口	千口
前計算期間未発行済口数	4,074	8,391
設定口数	4,337	4,507
交換口数	1,552	1,306
当中間計算期間未発行済口数 (+ -)	6,858	11,591

(3) 基準価額

	平成 14 年 1 月 8 日現在	平成 15 年 1 月 8 日現在
	金額及び口数	金額及び口数
	百万円	百万円
総資産	73,515	99,221
負 債	89	138
純資産 (-)	73,425	99,082
	千口	千口
当中間計算期間未発行済口数	6,858	11,591
	円	円
10 口当たり基準価額 (/)	107,063	85,476

2. 当中間計算期間の運用状況

(1) 商品性格

日経平均株価に採用されている銘柄の株式に投資を行ない、信託財産中に占める各銘柄の株数の比率を日経平均株価における個別銘柄の株数の比率に維持することを目的とした運用を行ない、日経平均株価に連動する投資成果を目指します。

(2) 運用経過

当ファンドは日経平均株価に採用されている銘柄の株式に投資を行ない、原則として、日経平均株価における個別銘柄の株数の比率に維持する運用を行なってまいりました。株式の組入率(先物を含む)は期を通じて約100%となるよう運用してまいりました。期中に受け取ります配当金(未収分を含む)につきましては、原則として、株式または先物への再投資を行なってまいりました。

期末時点におきましては株式の組入率が99.7%となっております。

また、日経平均株価の銘柄入替え時には指数への連動を維持できるよう、銘柄の入替えをすみやかに行なってまいりました。

(3) 基準価額の推移

前記ような運用の結果、基準価額(1口あたりの純資産)は下記のような推移をたどりました。

前期末	高値	安値	上半期末
2002年7月8日	2002年7月9日	2002年11月14日	2003年1月8日
10,773円	10,964円	8,328円	8,548円

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

科 目	期 別	(単位：円)	
		前中間計算期間末 〔平成14年1月8日現在〕	当中間計算期間末 〔平成15年1月8日現在〕
		金 額	金 額
資 産 の 部			
流 動 資 産			
コ ー ル ・ ロ ー ン		315,874,062	356,121,634
株 式		73,179,326,300	98,816,975,600
派 生 商 品 評 価 勘 定		808,954	-
未 収 入 金		426,000	-
未 収 配 当 金		19,094,625	40,002,300
前 払 金		-	8,440,000
流 動 資 産 合 計		73,515,529,941	99,221,539,534
資 産 合 計		73,515,529,941	99,221,539,534
負 債 の 部			
流 動 負 債			
派 生 商 品 評 価 勘 定		384,428	11,392,211
前 受 金		4,200,000	-
未 払 受 託 者 報 酬		23,787,854	35,526,194
未 払 委 託 者 報 酬		52,687,928	78,665,273
そ の 他 未 払 費 用		8,893,376	13,144,656
流 動 負 債 合 計		89,953,586	138,728,334
負 債 合 計		89,953,586	138,728,334
純 資 産 の 部			
元 本			
元 本		84,403,301,278	142,661,144,090
欠 損 金			
剰 余 金			
中 間 欠 損 金		10,977,724,923	43,578,332,890
(うち分配準備積立金)		(-)	(18,861,929)
(うち中間損失)		(9,537,502,745)	(20,907,455,953)
欠 損 金 合 計		10,977,724,923	-
剰 余 金 合 計		-	43,578,332,890
純 資 産 合 計		73,425,576,355	99,082,811,200
負 債 ・ 純 資 産 合 計		73,515,529,941	99,221,539,534

(2) 中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

科 目	期 別	前中間計算期間 〔自平成13年7月9日〕 〔至平成14年1月8日〕	当中間計算期間 〔自平成14年7月9日〕 〔至平成15年1月8日〕
		金 額	金 額
経常損益の部			
営業損益の部			
営業収益			
受取配当金		209,939,725	361,490,500
受取利息		1,482	3,512
有価証券売買等損益		9,688,629,898	21,073,925,143
派生商品取引等損益		25,494,504	69,899,443
その他収益		1,060,600	2,259,010
営業収益合計		9,452,133,587	20,780,071,564
営業費用			
受託者報酬		23,787,854	35,526,194
委託者報酬		52,687,928	78,665,273
その他費用		8,893,376	13,192,922
営業費用合計		85,369,158	127,384,389
営業損失		9,537,502,745	20,907,455,953
経常損失		9,537,502,745	20,907,455,953
中間損失		9,537,502,745	20,907,455,953
中間一部交換に伴う中間損失分配額		-	-
期首剰余金又は期首欠損金()		-	12,868,986,234
剰余金増加額又は欠損金減少額		3,335,164,572	4,309,388,497
(中間一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額)		(3,335,164,572)	(4,309,388,497)
(中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額)		(-)	(-)
剰余金減少額又は欠損金増加額		4,775,386,750	14,111,279,200
(中間一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額)		(-)	(-)
(中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額)		(4,775,386,750)	(14,111,279,200)
分 配 金		-	-
中 間 欠 損 金		10,977,724,923	43,578,332,890

重要な会計方針

<p style="text-align: right;">期 別</p> <p style="text-align: center;">項 目</p>	<p style="text-align: center;">前中間計算期間</p> <p style="text-align: center;">〔自平成13年7月9日〕 〔至平成14年1月8日〕</p>	<p style="text-align: center;">当中間計算期間</p> <p style="text-align: center;">〔自平成14年7月9日〕 〔至平成15年1月8日〕</p>
<p>1. 有価証券の評価基準及び評価方法</p>	<p>株式は移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 証券取引所に上場されている有価証券 証券取引所に上場されている有価証券は、原則として証券取引所における中間計算期間末日の最終相場（外貨建証券の場合は中間計算期間末日において知りうる直近の日の最終相場）で評価しております。</p> <p>(2) 証券取引所に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会等発表の店頭基準気配値段等、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託業者が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	<p>株式は移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 証券取引所に上場されている有価証券 同左</p> <p>(2) 証券取引所に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会等発表の店頭売買参考統計値（平均値）等、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 同左</p>
<p>2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法</p>	<p>デリバティブ取引 個別法に基づき原則として時価で評価しております。</p>	<p>デリバティブ取引 同左</p>
<p>3. 収益及び費用の計上基準</p>	<p>受取配当金の計上基準 受取配当金は原則として、株式の配当落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額、未だ確定していない場合には予想配当金額の90%を計上し、残額については入金時に計上しております。</p>	<p>受取配当金の計上基準 同左</p>

注記事項

(中間貸借対照表関係)

前中間計算期間末 (平成14年1月8日現在)	当中間計算期間末 (平成15年1月8日現在)												
<p>1. 期首元本額 50,133,795,200円 期中追加設定元本額 53,380,997,150円 期中交換元本額 19,111,491,072円</p> <p>2. 担保資産 デリバティブ取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として担保に供している資産は次の通りであります。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">担保資産</th> <th style="text-align: center;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株 式</td> <td style="text-align: right;">91,300,000円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">91,300,000円</td> </tr> </tbody> </table>	担保資産	金額	株 式	91,300,000円	合 計	91,300,000円	<p>1. 期首元本額 103,270,264,567円 期中追加設定元本額 55,470,848,820円 期中交換元本額 16,079,969,297円</p> <p>2. 元本の欠損 中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は43,578,332,890円であります。</p> <p>3. 担保資産 デリバティブ取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として担保に供している資産は次の通りであります。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">担保資産</th> <th style="text-align: center;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株 式</td> <td style="text-align: right;">68,400,000円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">68,400,000円</td> </tr> </tbody> </table>	担保資産	金額	株 式	68,400,000円	合 計	68,400,000円
担保資産	金額												
株 式	91,300,000円												
合 計	91,300,000円												
担保資産	金額												
株 式	68,400,000円												
合 計	68,400,000円												

(中間損益及び剰余金計算書関係)

前中間計算期間 (自平成13年7月9日 至平成14年1月8日)	当中間計算期間 (自平成14年7月9日 至平成15年1月8日)
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)
取引の時価等に関する事項
(株式関連)

(単位:円)

区分	種類	前中間計算期間末(平成14年1月8日現在)			当中間計算期間末(平成15年1月8日現在)				
		契約額等		時価	評価損益	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超				うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引								
	買建	245,120,000	-	245,640,000	520,000	283,640,000	-	272,320,000	11,320,000
合	計	245,120,000	-	245,640,000	520,000	283,640,000	-	272,320,000	11,320,000

(注) 時価の算定方法

1. 計算日に知りうる直近の日の、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。
2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引については、取引量等を勘案して評価を行う取引所を決定します。
2. 先物取引の残高表示は契約額ベースです。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

(1口当たり情報)

前中間計算期間末 〔平成14年1月8日現在〕		当中間計算期間末 〔平成15年1月8日現在〕	
1口当たり純資産額	10,706円	1口当たり純資産額	8,548円

以上